

株 式 取 扱 規 程

(改定日：2022年9月1日)

目 次

章・条数	見 出	頁数	章・条数	見 出	頁数
第1章	総 則	2	第6章	手数料	5
第1条	目的	2	第20条	手数料	5
第2条	株主名簿管理人	2	第7章	その他	5
第2章	株主名簿への記録等	2	第21条	改廃	5
第3条	株主名簿への記録	2		改定概要表	6
第4条	株主名簿記載事項に係る届出	2		以 上	
第5条	法人株主の代表者	2			
第6条	共有株主の代表者	3			
第7条	法定代理人	3			
第8条	外国居住株主等の通知を受けるべき場所の届出	3			
第9条	機構経由の確認方法	3			
第10条	登録株式質権者	3			
第3章	株主確認	3			
第11条	株主確認	3			
第4章	株主権行使の手続	4			
第12条	書面交付請求および異議申述	4			
第13条	少数株主権等	4			
第14条	株主提案議案の株主総会参考書類記載	4			
第15条	単元未満株式の買取請求の方法	4			
第16条	買取価格の決定	4			
第17条	買取代金の支払	4			
第18条	買取株式の移転	5			
第5章	特別口座の特例	5			
第19条	特別口座の特例	5			

第1章 総 則

(目的)

第 1 条 当会社における株主権行使の手続その他株式に関する取扱およびその手数料については、株式会社証券保管振替機構（以下「機構」という。）および株主が振替口座を開設している証券会社等の口座管理機関（以下「証券会社等」という。）が定めるところによるほか、定款に基づきこの規程の定めるところによる。

(株主名簿管理人)

第 2 条 当会社の株主名簿管理人および同事務取扱場所は、次のとおりとする。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目 3 番 3 号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目 3 番 3 号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

第2章 株主名簿への記録等

(株主名簿への記録)

第 3 条 株主名簿記載事項の変更は、総株主通知等機構からの通知（社債、株式等の振替に関する法律（以下「振替法」という。）第 154 条第 3 項に規定された通知（以下「個別株主通知」という。）を除く。）により行うものとする。

2. 前項のほか、新株式発行その他法令に定める場合は、機構からの通知によらず株主名簿記載事項の変更を行うものとする。
3. 株主名簿は、機構の指定する文字・記号により記録するものとする。

(株主名簿記載事項に係る届出)

第 4 条 株主は、その氏名または名称および住所を機構の定めるところにより、証券会社等および機構を通じて届け出るものとする。変更があった場合も同様とする。

2. 前項の規定にかかわらず、証券会社等または機構を通じた届出の対象となっていない事項については、当社の定める書式により株主名簿管理人宛に届け出るものとする。

(法人株主の代表者)

第 5 条 法人である株主は、その代表者 1 名を機構の定めるところにより、証券会社等および機構を通じて届け出るものとする。変更があった場合も同様とする。

(共有株主の代表者)

第 6 条 株式を共有する株主は、その代表者 1 名を定め、共有代表者の氏名または名称および住所を機構の定めるところにより、証券会社および機構を通じて届け出るものとする。変更があった場合も同様とする。

(法定代理人)

第 7 条 株主の親権者および後見人等の法定代理人は、その氏名または名称および住所を機構の定めるところにより、証券会社等および機構を通じて届け出るものとする。変更および解除があった場合も同様とする。

(外国居住株主等の通知を受けるべき場所の届出)

第 8 条 外国に居住する株主またはその法定代理人は、日本国内に常任代理人を選任するか、または日本国内において通知を受けるべき場所を定め、常任代理人の氏名もしくは名称および住所または通知を受けるべき場所を、機構の定めるところにより、証券会社等および機構を通じて届け出るものとする。変更および解除があった場合も同様とする。

(機構経由の確認方法)

第 9 条 当会社に対する株主からの届出が証券会社等および機構を通じて提出された場合は、株主本人からの届出とみなす。

(登録株式質権者)

第 10 条 登録株式質権者には本章の規定を準用する。

第 3 章 株主確認

(株主確認)

第 11 条 株主（個別株主通知を行った株主を含む。）が請求その他株主権行使（以下「請求等」という。）をする場合、当該請求等を本人が行ったことを証するもの（以下「証明書類等」という。）を添付し、または提供するものとする。ただし、当会社において本人からの請求等であることが確認できる場合はこの限りではない。

2. 当会社に対する株主からの請求等が、証券会社等および機構を通じてなされた場合は、株主本人からの請求等とみなし、証明書類等は要しない。
3. 代理人により請求等をする場合は、前 2 項の手續のほか、株主が署名または記名押印した委任状を添付するものとする。委任状には、受任者の氏名または名称および住所の記載を要するものとする。
4. 代理人についても第 1 項および第 2 項を準用する。

第4章 株主権行使の手続

(書面交付請求および異議申述)

第12条 会社法第325条の5第1項に規定された株主総会参考書類等の電子提供措置事項を記載した書面の交付の請求(以下「書面交付請求」という。)および同条第5項に規定された異議の申述をするときは、書面により行うものとする。ただし、書面交付請求を証券会社等および機構を通じてする場合は、証券会社等および機構が定めるところによるものとする。

(少数株主権等)

第13条 振替法第147条第4項に規定された少数株主権等を当会社に対して直接行使するときは、署名または記名押印した書面により、個別株主通知の受付票を添付して行うものとする。

(株主提案議案の株主総会参考書類記載)

第14条 株主総会の議案が株主の提案によるものである場合、会社法施行規則第93条第1項により当会社が定める分量は以下のとおりとする。

- 一 提案の理由
各議案ごとに400字
- 二 提案する議案が役員選任議案の場合における株主総会参考書類に記載すべき事項
各候補者ごとに400字

(単元未満株式の買取請求の方法)

第15条 単元未満株式の買取請求をするときは、機構の定めるところにより、証券会社および機構を通じて行うものとする。

(買取価格の決定)

第16条 前条の買取請求の買取単価は、買取請求が株主名簿管理人事務取扱場所に到達した日の東京証券取引所の開設する市場における最終価格とする。ただし、その日に売買取引がないときまたはその日が同取引所の休業日に当たるときは、その後最初になされた売買取引の成立価格とする。

2. 前項による買取単価に買取請求株式数を乗じた額をもって買取価格とする。

(買取代金の支払)

第17条 当会社は、当会社が別途定めた場合を除き、機構の定めるところにより買取単価が決定した日の翌日から起算して4営業日目に支払うものとする。ただし、買取価格が剰余金の配当または株式の分割等の権利付価格であるときは、基準日までに買取代金を支払うものとする。

2. 買取請求者は、その指定する銀行預金口座への振込またはゆうちょ銀行現金払による買取代金の支払を請求することができる。

(買取株式の移転)

- 第18条 買取請求を受けた単元未満株式は、前条による買取代金の支払または支払手続を完了した日に当会社の振替口座に振替えるものとする。

第5章 特別口座の特例

(特別口座の特例)

- 第19条 特別口座の開設を受けた株主の本人確認その他特別口座に係る取扱については、機構の定めるところによるほか、特別口座の口座管理機関が定めるところによるものとする。

第6章 手数料

(手数料)

- 第20条 当会社の株式の取扱に関する手数料は、無料とする。

第7章 その他

(改 廃)

- 第21条 本規程の改定・廃止は、取締役会の決議によるものとする。但し、法令や上位規程の改正・改定にともなう所要の変更など軽微な変更については総務部発議の稟議決裁により行うことができる。

改定概要表

制定・改定日	改 定 概 要
2013. 10. 01.	制定・実施
2021. 11. 22.	第2条 株主名簿管理人および同事務取扱場所の所在地を変更
2022. 09. 01.	会社法改正による株主総会資料の電子提供制度導入に伴い、第12条（書面交付請求および異議申述）を新設（軽微な変更）